

下図のように、機械・器具一覧が表示されます。  
左側には、「生産管理記録編集中」と表示されます。



画面下部の「新規」ボタンを押して、下図の内容で「OK」ボタンを押します。

機械一覧

✕

\* 機械器具名:

除草用コンテナ

メーカー:

\* 数量:

2

作業内容:

除草

▶

\* 所有区分:

所有

\* 有機区分:

有機専用

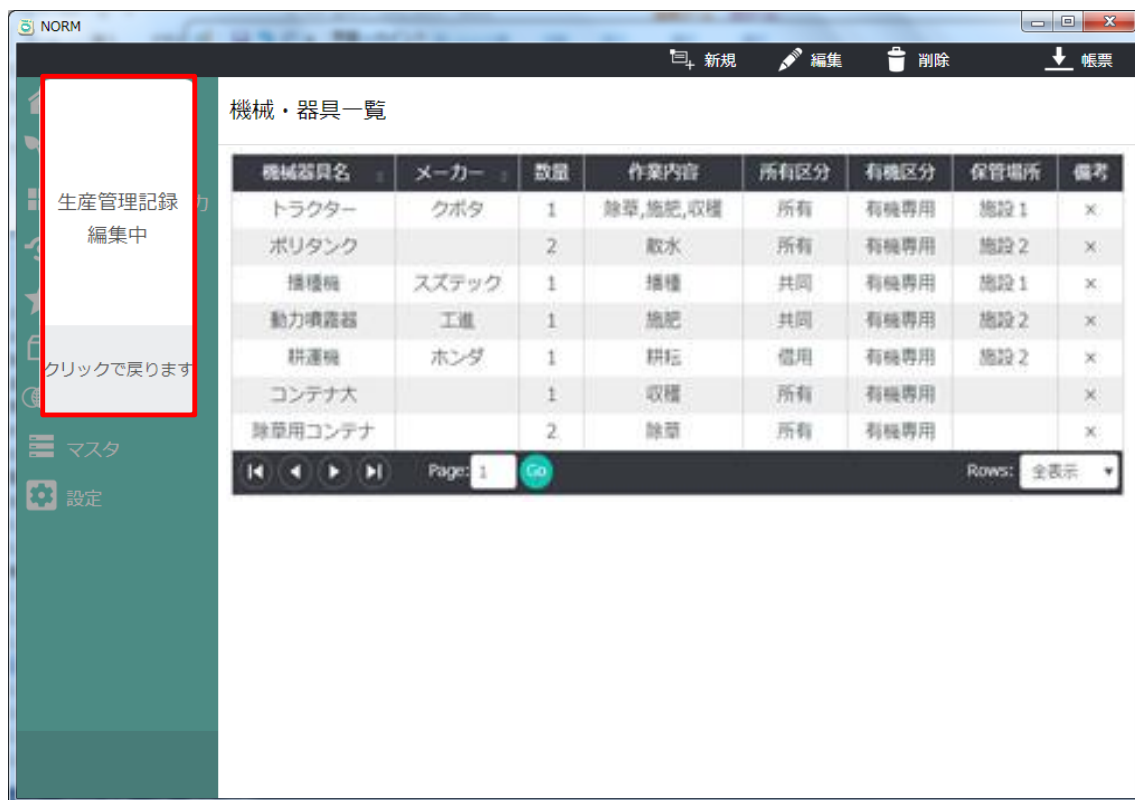
保管場所:

備考:

押下

OK

左側の「生産管理記録編集」を押します。



下図のように生産管理記録の編集画面に戻ります。

先ほど登録した「除草用コンテナ」が表示されています。

生産管理記録

×

\* 作業日 :

2015/03/01

\* 作業内容 :

除草

▶

種子・苗/資材名 :

▶

数量 :

10a当たりの使用量

機械名 :

☐ トラクター
 ☒ 除草用コンテナ

▶

\* 洗浄 :

備考 :

OK

## 11.5 資材使用制限

資材一覧で登録した資材に対して、使用制限を設けることができます。

下図は資材一覧の表です。

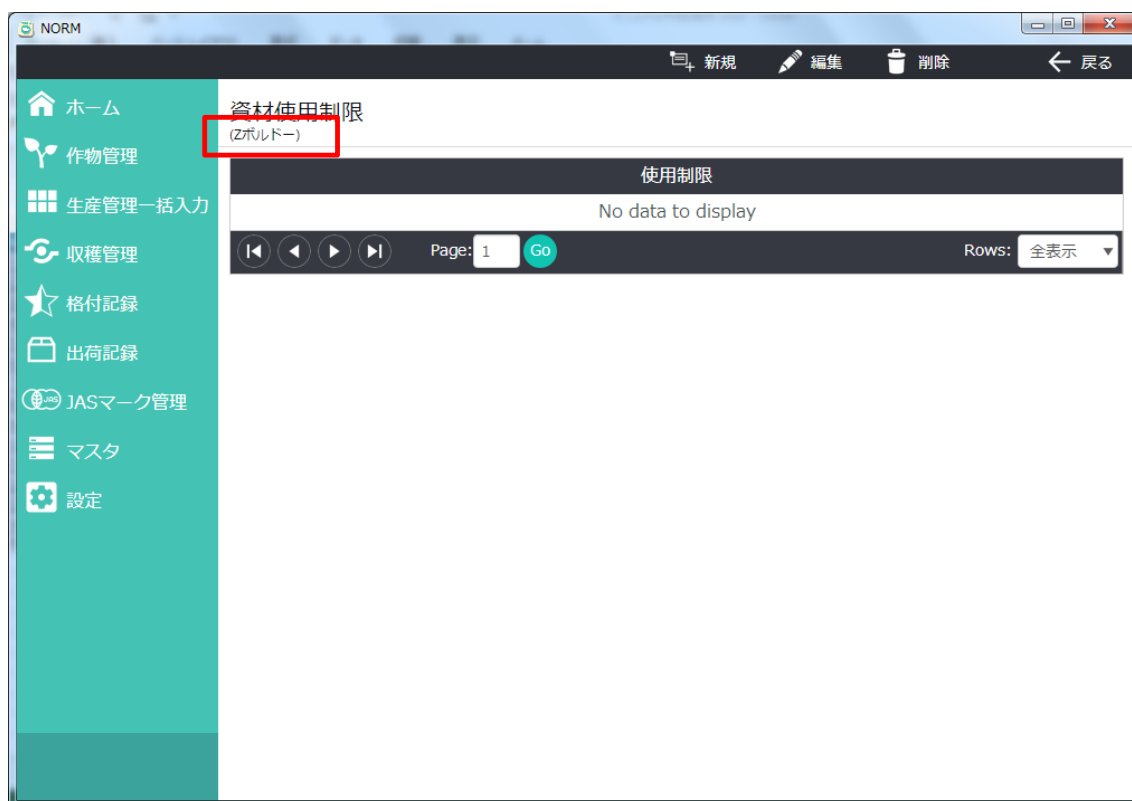
各行の左端に表示されている「使用制限」ボタンを押します。

| 制限   | 資材区分 | 資材名        | メーカー        | 作業内容 |
|------|------|------------|-------------|------|
| 使用制限 | 別表1  | サンキョー医王素   | 株式会社地場エネ... | 施肥   |
| 使用制限 | 別表1  | ぼかハッスル     | 千代田肥糧株式会社   | 施肥   |
| 使用制限 | 別表1  | 有機アグレット666 | 朝日工業株式会社    | 施肥   |
| 押下   | 別表1  | 魚かす7-6     | 株式会社インター... |      |
| 使用制限 | その他  | 自家製堆肥      |             | 施肥   |
| 使用制限 | 別表2  | Zボルドー      | 日本農薬株式会社    | 農薬散布 |

Page: 1 Go

下図のように、資材使用制限画面が表示されます。

画面上部には、資材名が表示されます。



下図は、資材使用制限を追加、編集する際の入力例です。

※全ての項目が必須項目です

資材使用制限

使用後 7 日間は

収穫 できません。

OK

また、下図のように薄いグレーの矢印を押すと使用制限作業を登録することができます。  
※「使用制限作業」の登録については、20 ページを参照してください。

資材使用制限

使用制限作業

使用後 7 日間は

収穫 できません。

OK

|    |    |    |
|----|----|----|
| 収穫 | 更新 | 削除 |
| 格付 | 更新 | 削除 |
| 出荷 | 更新 | 削除 |

下図は、いくつか記録（行）を追加した状態です。

資材使用制限  
(Zボルドー)

| 使用制限            |
|-----------------|
| 使用後7日間は収穫できません。 |
| 使用後8日間は出荷できません。 |

Page: 1 Go Rows: 全表示

下図は、2015 年 3 月 11 日時点の生産管理記録画面です。

2015 年 3 月 10 日に「Z ボルドー」を使用しています。

生産管理記録

(トマト・アイコ・A-1:ほ場A)

栽培面積：10a

記録期間：yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd

検索

| 作業日      | 作業内容 | 資材名         | 数量 | 単位    | 機械名        | 洗浄 | 備考 |
|----------|------|-------------|----|-------|------------|----|----|
| 15/03/10 | 農薬散布 | Zボルドー(100倍… | 50 | L/10a |            | -  | ×  |
| 15/03/09 | 除草   |             |    |       |            | -  | ×  |
| 15/03/04 | 散水   |             |    |       | ポリタンク      | -  | ×  |
| 15/02/23 | 散水   |             |    |       | ポリタンク      | -  | ×  |
| 15/02/18 | 除草   |             |    |       |            | -  | ×  |
| 15/02/04 | 施肥   | 有機アグレット66…  | 30 |       |            | -  | ×  |
| 15/01/21 | 施肥   | 自家製堆肥       | 15 |       |            | -  | ×  |
| 15/01/21 | 施肥   | ぼかハッスル(20倍… | 50 |       | トラクター,動力噴… | -  | ×  |
| 15/01/05 | 散水   |             |    |       | ポリタンク      | -  | ×  |
| 14/12/17 | 散水   |             |    |       | ポリタンク      | -  | ×  |
| 14/12/16 | 施肥   | 自家製堆肥       | 20 |       | 動力噴霧器      | -  | ×  |
| 14/12/04 | 除草   |             |    |       | トラクター      | -  | ×  |

◀ ◁ ▷ ▶

Page: 1

Go

Rows: 全表示

ホーム画面を表示すると、下図のように使用制限が表示されます。

NORM

設定

NORM

有機農作物生産行程管理記録作成システム ver. 2.0.0

ほ場A、トマト(アイコ)ではZボルドーを使用しているので、2015/03/17まで収穫できません。

ほ場A、トマト(アイコ)ではZボルドーを使用しているので、2015/03/18まで出荷できません。

マスタ

ほ場

種苗

資材

施設

機械・器具

生産行程管理

作物管理

生産管理一括入力

簡単入力

収穫管理

収穫管理

格付記録

出荷記録

調製記録

JASマーク管理

※使用制限は下図のように登録しています。

| 資材使用制限<br>(Zボルドー)              |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| 使用制限                           |                 |
|                                | 使用後7日間は収穫できません。 |
|                                | 使用後8日間は出荷できません。 |
| ◀ ◁ ▷ ▶ Page: 1 Go Rows: 全表示 ▼ |                 |

ホーム画面の使用制限には、ほ場・作物（品種）が表示されます。

また、日付は今日日付をもとに計算しています。

※下図の場合、2015 年 3 月 11 日をもとに日付を計算しています。

|                                                    |
|----------------------------------------------------|
| ほ場 A、トマト(アイコ)ではZボルドーを使用しているので、2015/03/17まで収穫できません。 |
| ほ場 A、トマト(アイコ)ではZボルドーを使用しているので、2015/03/18まで出荷できません。 |

## 11.6 使用・不使用の切り替え

マスタ系「ほ場」「種苗」「資材」「施設」「機械・器具」で登録した記録（行）を削除する場合、生産管理記録や育苗管理記録で既に使用している記録（行）は削除することができません。

既に使用している記録（行）を削除する場合、不使用の記録（行）として登録されます。

下図は、既に生産管理記録で使用されている「コンテナ大」を不使用機械・器具として登録する場合です。

### 機械・器具一覧

| 機械器具名 | メーカー  | 数量 | 作業内容     | 所有区分 | 有機区分 | 保管場所 | 備考 |
|-------|-------|----|----------|------|------|------|----|
| トラクター | クボタ   | 1  | 除草,施肥,収穫 | 所有   | 有機専用 | 施設 1 | ×  |
| ポリタンク |       | 2  | 散水       | 所有   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| 播種機   | スズテック | 1  | 播種       | 共同   | 有機専用 | 施設 1 | ×  |
| 動力噴霧器 | 工進    | 1  | 施肥       | 共同   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| 耕運機   | ホンダ   | 1  | 耕耘       | 借用   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| コンテナ大 |       | 1  | 収穫       | 所有   | 有機専用 |      | ×  |

Page: 1 Go Rows: 全表示

画面上部の「削除」ボタンを押下すると下図のような確認画面が表示されるので、「OK」ボタンを押します。

確認

×

押下

選択した行（記録）を削除しますか？

OK

キャンセル

下図のようなメッセージが表示されるので、「OK」ボタンを押します。

メッセージ

×

押下

不使用機械・器具に追加されました。

OK

下図のように「コンテナ大」が表示されません。

機械・器具一覧

| 機械器具名 | メーカー  | 数量 | 作業内容     | 所有区分 | 有機区分 | 保管場所 | 備考 |
|-------|-------|----|----------|------|------|------|----|
| トラクター | クボタ   | 1  | 除草,施肥,収穫 | 所有   | 有機専用 | 施設 1 | ×  |
| ポリタンク |       | 2  | 散水       | 所有   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| 播種機   | スズテック | 1  | 播種       | 共同   | 有機専用 | 施設 1 | ×  |
| 動力噴霧器 | 工進    | 1  | 施肥       | 共同   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| 耕運機   | ホンダ   | 1  | 耕耘       | 借用   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |

Page: 1 Go Rows: 全表示

画面上部の「不使用」ボタンを押します。



下図のように、不使用機械・器具を含めた一覧が表示されます。

不使用機械・器具の記録（行）の左端には下図のような印が表示されます。

※再度「使用」ボタンを押すと、不使用使用機械・器具を含めずに表が表示されます。

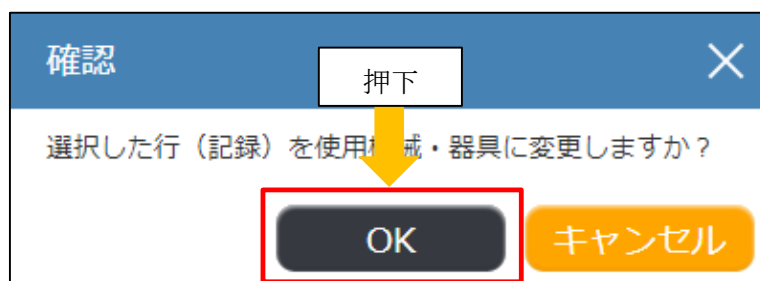
| 機械器具名 | メーカー  | 数量 | 作業内容     | 所有区分 | 有機区分 | 保管場所 | 備考 |
|-------|-------|----|----------|------|------|------|----|
| トラクター | クボタ   | 1  | 除草,施肥,収穫 | 所有   | 有機専用 | 施設 1 | ×  |
| ポリタンク |       | 2  | 散水       | 所有   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| 播種機   | スズテック | 1  | 播種       | 共同   | 有機専用 | 施設 1 | ×  |
| 動力噴霧器 | 工進    | 1  | 施肥       | 共同   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| 耕運機   | ホンダ   | 1  | 耕耘       | 借用   | 有機専用 | 施設 2 | ×  |
| コンテナ大 |       | 1  | 収穫       | 所有   | 有機専用 |      | ×  |

Page: 1 Go Rows: 全表示

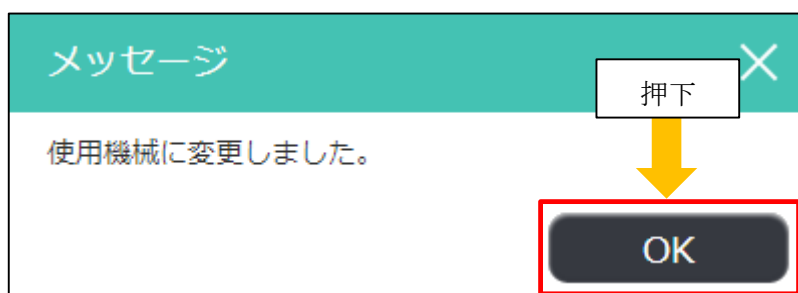
「コンテナ大」を不使用機械・器具から使用している機械・器具に戻す場合、下図のように「コンテナ大」を選択して画面下部の「編集」ボタンを押します。

(※ダブルクリックしても戻すことができます。)

下図のような確認画面が表示されるので、「OK」ボタンを押します。



下図のようなメッセージが表示されるので、「OK」ボタンを押します。



※「不使用」「使用」ボタンが表示される場合は、不使用の記録（行）がある場合だけです。

## 11.7 バックアップ・復元

下図は設定画面です。

設定画面では、赤枠のバックアップ機能と復元機能を使用することができます。

万が一、機械が故障してデータが無くなった場合に備え、データの複製を作成し、復元することができます。

※設定画面については、33 ページを参照してください。

Menu

ホーム

作物管理

生産管理一括入力

格付管理

JASマーク管理

マスタ

設定

設定

帳票表示項目

申請者: 申請者 A

認定機関: 認定機関 1

生産行程管理責任者: 生産行程管理責任者 A

栽培品目

☐ 水稲 ☐ 果樹

☒ 果菜 ☐ 茶

☒ 葉菜 ☐ きのこと

☒ 根菜

二段階格付

☐ 二段階格付を行う場合はチェックしてください

バックアップ

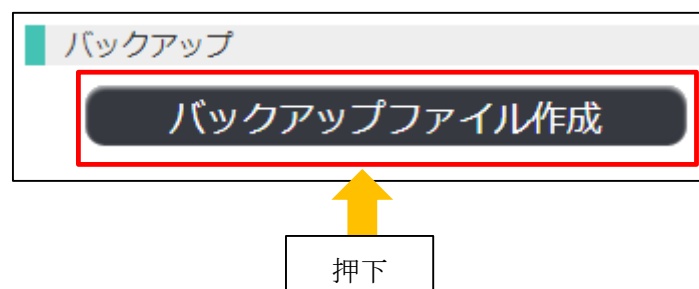
バックアップファイル作成

復元

データ取り込み

(1) バックアップファイルを作成します。

下図のように「バックアップファイル作成」ボタンを押します。



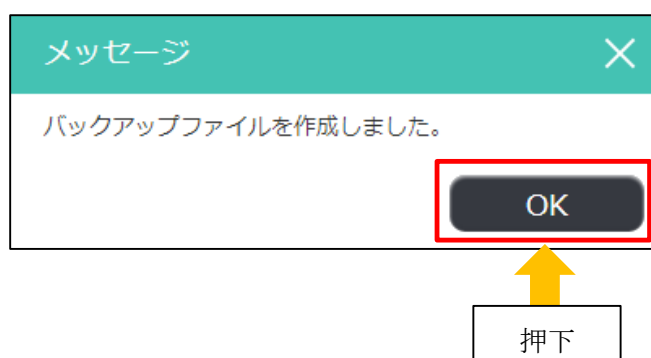
下図のような参照画面が表示されるので、バックアップファイル（複製）を保存するフォルダを選択して「OK」ボタンを押します。



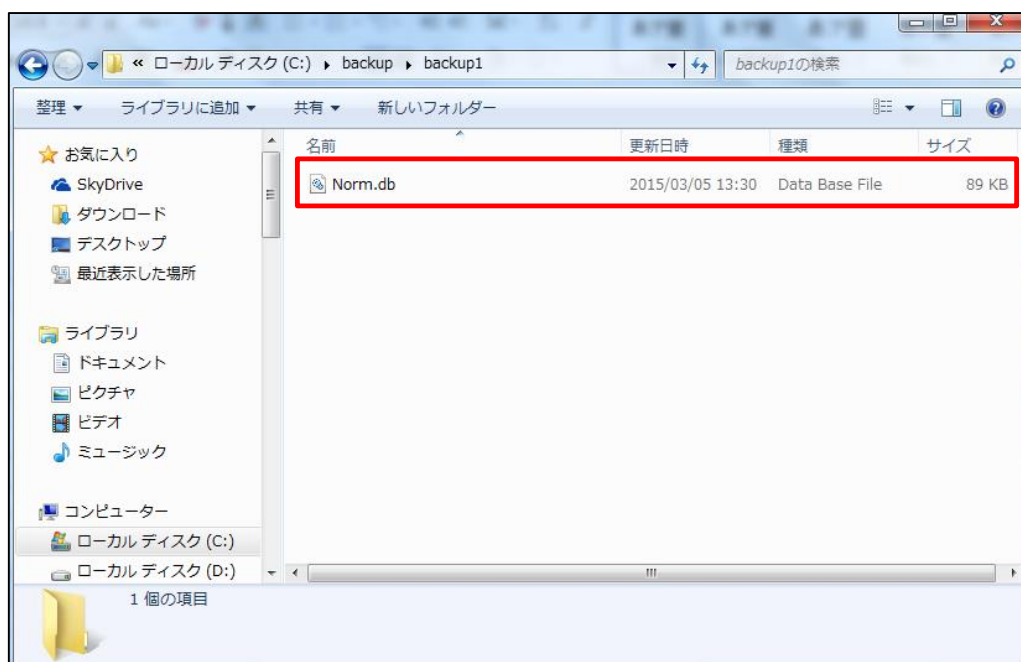
※C ドライブに直接保存することはできません。



下図のようなメッセージが表示されるので、「OK」ボタンを押します。

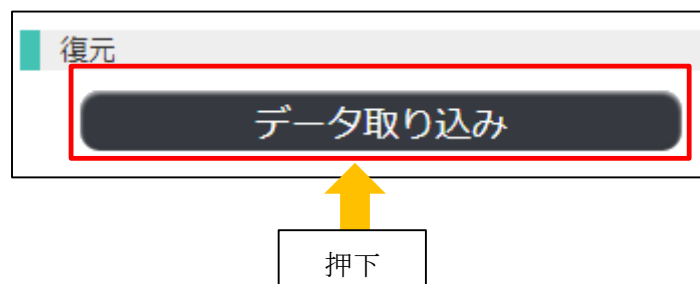


下図のように、「Norm.db」というバックアップファイルが作成されます。

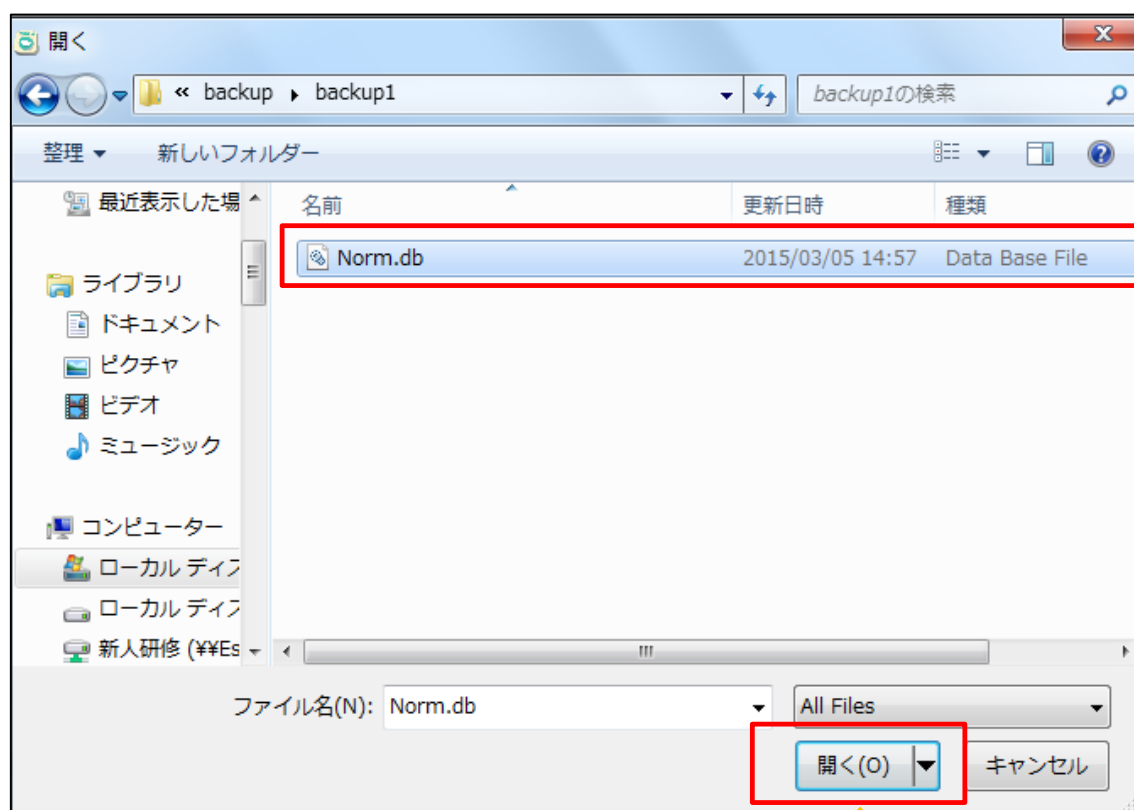


(2) データを復元します。

下図のように「データ取り込み」ボタンを押します。

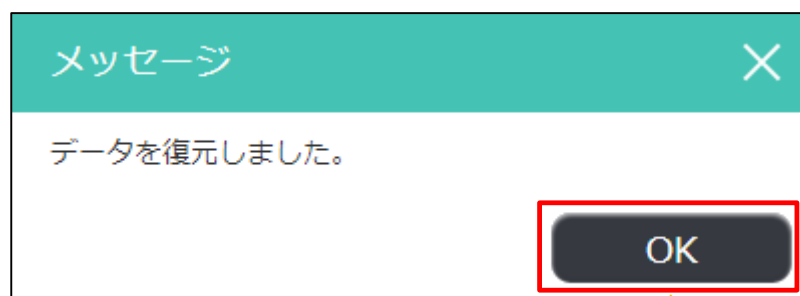


下図のようにバックアップファイルを選択し、「開く」ボタンを押します。



押下

下図のようなメッセージが表示されるので「OK」ボタンを押します。  
これでデータの復元が完了します。



押下

## 11.8 キーボード操作

キーボードを使用して、以下の3つを操作することができます。

- ① 表の記録（行）を選択する
- ② 画面下部のボタンを押す
- ③ 編集画面を閉じる

- ① 表の記録（行）を選択します。

キーボードの「Shift」キーを押すと下図のように表示されます。

「Shift」キーを押したまま、「↑」キーと「↓」キーを押して記録（行）を選択します。

| 作業日      | 作業内容     | 資材名      | 数量    | 単位    | 機械名   | 洗浄 | 備考 |
|----------|----------|----------|-------|-------|-------|----|----|
| 15/02/27 | 施肥       | サンキョー医王素 | 13.33 | L/10a | トラクター | ○  | ○  |
| 15/02/13 | 収穫(20kg) |          |       |       |       | -  | ×  |
| 15/02/11 | 収穫(10kg) |          |       |       |       | -  | ×  |
| 15/01/22 | 施肥       | ほかハッスル   | 5.5   |       | トラクター | -  | ×  |
| 15/01/12 | 散水       |          |       |       |       | -  | ×  |
| 15/01/07 | 除草       |          |       |       |       | -  | ×  |

Page: 1 Go Rows: 全表示

- ② 画面上部のボタンを押します。

キーボードの「Shift」キーを押すと下図のように表示されます。

|       |       |       |       |         |       |
|-------|-------|-------|-------|---------|-------|
| F1 新規 | F2 編集 | F3 削除 | F4 帳票 | F6 簡単入力 | F7 戻る |
|-------|-------|-------|-------|---------|-------|

上図のように、画面下部の各ボタンに「F1」「F2」等と表示されます。

「Shift」キーを押したまま、「F1」キーや「F2」キーを押して各ボタンを押すことができます。

③ 編集画面を閉じます。

編集画面を表示させ、キーボードの「Shift」キーを押すと下図のように表示されます。

「Shift」キーを押したまま、「Delete」キーを押して編集画面を閉じることができます。

生産管理記録

\* 作業日 : 2015/03/01

\* 作業内容 : 除草 ▼ ▶

種子・苗/資材名 : ▼ ▶

数量 :

☐ 10a当たりの使用量

機械名 : ▼ ▶

\* 洗浄 : - ▼

備考 :

OK

## 11.9 記録期間一括入力

「生産管理記録」、「出庫格付管理記録」、「収穫管理」、「格付記録」、「出荷記録」、「調製記録」、「JAS マーク管理記録」画面にはそれぞれ右上に記録期間の入力欄があります。開始日付と完了日付を入力することで表示されている表の内容を絞り込むことができます。

設定画面の記録期間に開始日付と完了日付を入力すると各画面の記録期間が一括で入力されます。

記録期間

記録期間  ~

※記録期間を設定すると各画面の記録期間に入力した値が反映されます

## 11.10 10a 換算の初期値設定

生産管理記録で資材の使用量を入力する場合 10a あたり換算するかどうかを選択できます。設定画面の以下のチェックボックスを選択しておく、生産管理記録編集時には常に「10a あたり換算する」が選択された状態になります。

10aあたり換算

☐ 生産管理記録で入力する「10aあたりに換算する」を初期値として選択状態にする場合はチェックしてください

## 11.11 調製記録

収穫物の調製を行う場合、調製記録画面を表示する必要があります。調製記録を表示するには設定画面の以下のチェックボックスを選択してください。

調製記録

☐ 調製記録を使用する場合はチェックしてください

## 11.12 格付実績

設定画面の格付実績ボタンを選択することで、格付けを行った総量を表示することができます。

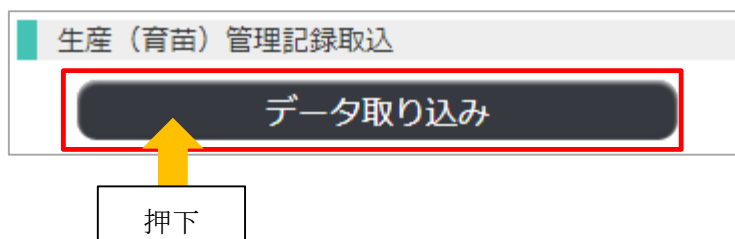
[illegible]

### 11.13 データ取り込み機能

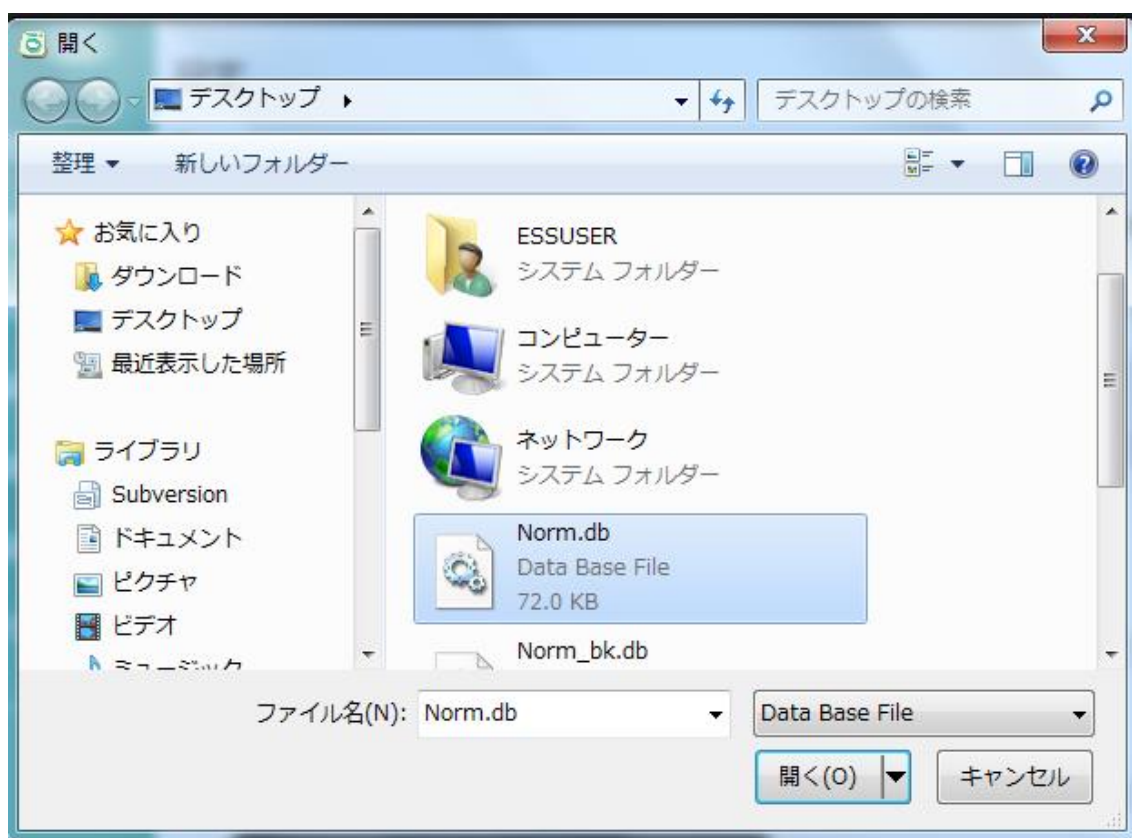
データ取り込み機能では他の NORM 使用者の生産管理記録を取り込むことができます。以下に手順を示します。

#### (1) データベースファイルを取得する

設定画面の「データ取り込み」ボタンを選択します。



ファイルの選択画面が表示されるので取込む対象の db ファイルを選択します。



※db ファイルはバックアップ機能を使用することで作成することができます (p128)。取込む対象の生産管理記録を作成している NORM で db ファイルを作成して、USB メモリやメール等を経由して自身の PC に取込むようにしてください。

(2)「生産（育苗）管理記録取込」画面

db ファイルを選択すると、「生産（育苗）管理記録取込」画面が表示されます。

生産（育苗）管理記録取込

1 取り込みリストの『作業内容』のマージを行ってください。  
プレビューに表示されている内容の確認をしたらチェックボックスにチェックを入れてください。

| 作業内容   | 状況 | 項目   |
|--------|----|------|
| 生産者    | 専有 | 草刈り  |
| 施設     | 共通 | 施肥   |
| 機械・器具  | 共通 | 収穫   |
| ほ場     | 専有 | 荒茶加工 |
| 作物     | 専有 | 包装   |
| 品種     | 取込 | 除草   |
| 種苗     | 取込 | 耕起   |
| 資材     | 取込 | 散布   |
| 使用制限作業 | 取込 | 種まき  |
| 作物管理   | 取込 | 温湯浸漬 |
| 育苗土    | 取込 | 田植え  |
| 育苗管理記録 | 取込 | 乾燥   |

画面上部には次に何を行ったらいいかメッセージが表示されます。

1 取り込みリストの『作業内容』のマージを行ってください。  
プレビューに表示されている内容の確認をしたらチェックボックスにチェックを入れてください。

画面右側には取込む対象の一覧が表示される「取り込みリスト」が表示されます。

取り込みリスト

作業内容 ☐ 確認待

生産者 -

施設 -

機械・器具 -

ほ場 -

作物 -

品種 -

種苗 -

資材 -

使用制限作業 -

作物管理 -

育苗土 -

育苗管理記録 -

画面右側にはマージする項目の状況が示されたプレビュー画面が表示されます。

| 作業内容プレビュー                                                                          |    |      | 詳細 |
|------------------------------------------------------------------------------------|----|------|----|
|                                                                                    | 状況 | 項目   |    |
|   | 専有 | 草刈り  |    |
|   | 共通 | 施肥   |    |
|   | 共通 | 収穫   |    |
|   | 専有 | 荒茶加工 |    |
|   | 専有 | 包装   |    |
|   | 取込 | 除草   |    |
|   | 取込 | 耕起   |    |
|   | 取込 | 散布   |    |
|   | 取込 | 種まき  |    |
|   | 取込 | 温湯浸漬 |    |
|   | 取込 | 田植え  |    |
|  | 取込 | 乾燥   |    |

状況は以下の内容になっています。

- ・ 共通 . . . 自身のデータにも、取り込み対象のデータにも両方存在している項目
- ・ 専有 . . . 自身のデータにのみ存在している項目
- ・ 取込 . . . 取り込み対象のデータにのみ存在している項目

この取込み作業では、状況が「取込」となっているデータを対象に自身のデータに取込んでいきます。